

同時開催「京漆器 写しの技の美」展

Exhibition of the beauty of skills
to recreate masterpieces

京の若手の思いを未来へ



うる おい 漆 展 2020

2020.2.25 tue ~ 3.1 sun

午前9時 ~ 午後6時 (最終日は午後5時)

場所: THE TERMINAL KYOTO

京都市下京区新町通仏光寺下ル岩戸山町424番地

主催 京都漆器青年会 facebook.com/@urushi.kyoto.jp (イベントHP)

後援 京都府 京都市 京都商工会議所 京都漆器工芸協同組合 京都新聞

協力 京都府中小企業技術センター 地方独立行政法人京都市産業技術研究所 鈴木表朔 株式会社象彦 漆器のアソベ



うるおい漆展2020

”京のうるし 明日のうるし”をテーマに若手の思いを未来へ届ける展覧会。

今年で14回目となる本展は、テーマを設定せず、各自得意とする作品が並びます。昨年は試作として発表した京都漆器青年会製の「カップ」と「トレイ」は、今回更に多くの会員の手によって作成され、会員によって各々全く違う風合いを持つ製品に仕上がります。

会期中の販売もございますので、是非手にとってご覧下さい。

同時開催

「京漆器写しの技の美」展

京漆器って何だろう?どんなこだわりが?どうやって作られてる?約70点の京漆器の銘品を調査して3点を選び、京都漆器工芸協同組合のご指導の下、その”写し”に挑戦し、今年で3年目になります。

木の作成、下地と中塗の工程を経て、今回は絵付する作業の蒔絵へ、過去の銘品の精緻な技術の再現に挑戦した若き職人達の成果をご覧ください。



会場 | THE TERMINAL KYOTO

会期 | 2020年2月25日(火)~3月1日(日)

9:00~18:00(最終日は17:00まで) 入場無料

■ 関連イベント 入場無料・予約不要

2月29日[土]15:00~京都漆器青年会の写しの技(加飾について)お話し会

場所 | THE TERMINAL KYOTO 2F(うるおい漆展会場)

聞き手 | 京都漆器青年会 話し手 | 槻谷有紀「槻谷漆工 蒔絵師」

3月1日[日]15:00~「京都の漆を未来へ」お話し会

場所 | THE TERMINAL KYOTO 2F(うるおい漆展会場)

聞き手 | 京都漆器青年会 話し手 | 山内耕祐「NPO丹波漆 漆掻き職人」



交通案内 | THE TERMINAL KYOTO

<https://kyoto.theterminal.jp>

京都市下京区 新町通仏光寺下ル岩戸山町424

【市営地下鉄】「四条」駅下車(6番出口)徒歩6分

【阪急電鉄】「烏丸」駅下車徒歩6分

四条烏丸交差点より徒歩6分

京都漆器青年会とは

京都漆器工芸協同組合の下部組織で、京漆器に関わる45歳までの製造者・販売者・資材製造業者が加入する任意団体。作品展、商品開発、研修会等、様々な活動の企画・実施をとおして、会員の資質向上を目指し、今日漆器の普及に精力的に取り組む。2017年まで、うるおい漆展を公募展として若手作り手のネットワーク構築を進める。1971年7月28日創立。